

# 平成31年度予算(案)のポイント

平成31年2月12日

小樽市財政部

※ 数値は概数のため、端数は合わないことがある。

※ 前年度比は、平成30年度当初予算額との比較

## 1 予算編成のポイント

### ～みらいに向けた“備え・はぐくみ”予算～

第7次小樽市総合計画基本構想の「まちづくり 6つのテーマ」に沿って、特に近年増加する自然災害や少子化への対策として、安全・安心への備えや子育てを中心に、公約の推進を重視した施策を展開

#### ○主要事業（安全・安心への備え及び子育て予算は太字）

##### 安心して子どもを生み育てることのできるまち（子ども・子育て）

〔 **病児保育事業への補助**、不妊検査助成、**こども医療費助成の拡大（中学生の入院）、子どもの学習支援**、中学校部活動指導員の配置、小中学校の教育用パソコンの整備、耐震診断未実施の学校施設に対する耐震診断の実施など

##### 誰もがいきいきと健やかに暮らせるまち（市民福祉）

〔 障害者タクシー利用助成の拡大（視覚障害2級）、糖尿病未治療者などに対する受診勧奨や保健指導を実施、受動喫煙対策、低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券事業の実施など

##### 強みを生かした産業振興によるにぎわいのまち（産業振興）

〔 北海道・小樽ビジネスフォーラムの開催、北前船寄港地フォーラムの開催、商店街活性化支援事業の実施、若者就職マッチング支援事業の実施、港湾計画の改訂など

##### 生活基盤が充実した安全で暮らしやすいまち（生活基盤）

〔 **全小中学校と公立保育所に非常用発電機などの非常時停電対策を実施**、**防災行政無線の整備**、**災害時情報提供のためFMおたるの難聴区域の解消を図る送信局増設調査及び実施設計**、化学消防ポンプ車の更新、消防団小型動力ポンプ付き積載車の更新など

##### まちなみと自然が調和し、環境にやさしいまち（環境・景観）

〔 廃棄物最終処分場の整備、清掃事業所のごみ収集車の更新、築港臨海公園記念遊具の改修など

##### 生きがいにあふれ、人と文化を育むまち（生きがい、文化）

〔 美術館展示室照明のLED化改修、重要文化財旧日本郵船株小樽支店の保存修理工事など

#### ○収支改善プランの着実な推進

将来負担や必要性・有効性を十分に検証した上で事業を厳選し、収支の改善に取り組む

## 2 予算規模

※ 以下、《 》についてはH30当初予算+除雪費(3定補正分)との比較

① 一般会計	572.0億円	(前年度当初予算比	+20.9億円	+3.8%)
			《+11.8億円	+2.1%》
② 特別会計	327.4億円	(前年度当初予算比	▲19.0億円	▲5.5%)
③ 企業会計	258.3億円	(前年度当初予算比	+13.0億円	+5.3%)
<hr/>				
全会計	1,157.7億円	(前年度当初予算比	+14.9億円	+1.3%)
			《+5.8億円	+0.5%》

## 3 収入状況

- 市税は、収入率の増加などにより前年度よりも増額で見込む。地方譲与税や交付金についても、増額が見込まれる。
  - 実質的な地方交付税については、国の地方財政対策に基づき30年度決算見込額よりも減額で見込む。  
※実質的な地方交付税・・・普通交付税+臨時財政対策債
  - 平成31年度も引き続き、予算編成に財源不足が生じている。
- ↓
- 過疎債ソフト分の充当及び財政調整基金の取崩しなどにより、収支均衡予算を編成。

① 一般財源収入	337.5億円	(前年度当初予算比	+2.3億円	0.7%)						
	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>市税の増</td> <td>+3.5億円</td> </tr> <tr> <td>臨時財政対策債の減</td> <td>▲3.2億円</td> </tr> <tr> <td>地方譲与税・交付金の増</td> <td>+1.0億円</td> </tr> </table>				市税の増	+3.5億円	臨時財政対策債の減	▲3.2億円	地方譲与税・交付金の増	+1.0億円
市税の増	+3.5億円									
臨時財政対策債の減	▲3.2億円									
地方譲与税・交付金の増	+1.0億円									
② 必要な一般財源	355.4億円	(前年度当初予算比	+6.2億円	1.8%)						
			《▲2.0億円▲0.6%》							
③ 財源過不足額	▲17.9億円	(前年度当初予算比	+3.9億円)	《▲4.2億円》						
④ 財源対策	過疎債ソフト分の充当(2.2億円)、 財政調整基金の取崩し(15.7億円)により、 収支均衡予算を編成									

# 平成31年度予算編成の状況(一般会計・一般財源ベース)

※ 各項目で四捨五入しているため、  
合計や増減額が合わないことがある。

	平成30年度	平成31年度	
一般財源収入 (財源対策前) (A)	335.2	337.5	+増・▲減 [単位:億円] +2.3 (+0.7%)
	↓	↓	※ 主な増減 市 税 +3.5 譲与税・交付金 +1.0 臨時財政対策債 ▲3.2
歳出充当一般 財源必要額 (B)	349.2 《357.4》	355.4	+6.2 (+1.8%) 《▲2.0 (▲0.6%)》
	↓	↓	※ 主な増減 人件費 ▲0.5 扶助費 +1.8 公債費 ▲2.4 行政経費 +1.7 維持補修費 +7.5 《▲0.6》 繰出金 ▲1.9
財源対策前の 財源過不足額 (A) - (B)	▲14.0 《▲22.1》	▲17.9	+3.9 《▲4.2》
	↓	↓	※ 財源不足額は増加したが、除雪費を 含めて比較すると減少している
(財源対策) 過疎債ワト 財調取崩	2.2 11.8	2.2 15.7	←16.5 (30.5定後財調残高)
	↓	↓	

過疎債ワト分充当及び財政調整基金  
の取崩しにより収支均衡

# 平成31年度一般会計予算(案)の概要

※ 数値は概数のため、端数は合わないことがある。

※ 前年度比は、平成30年度当初予算額との比較

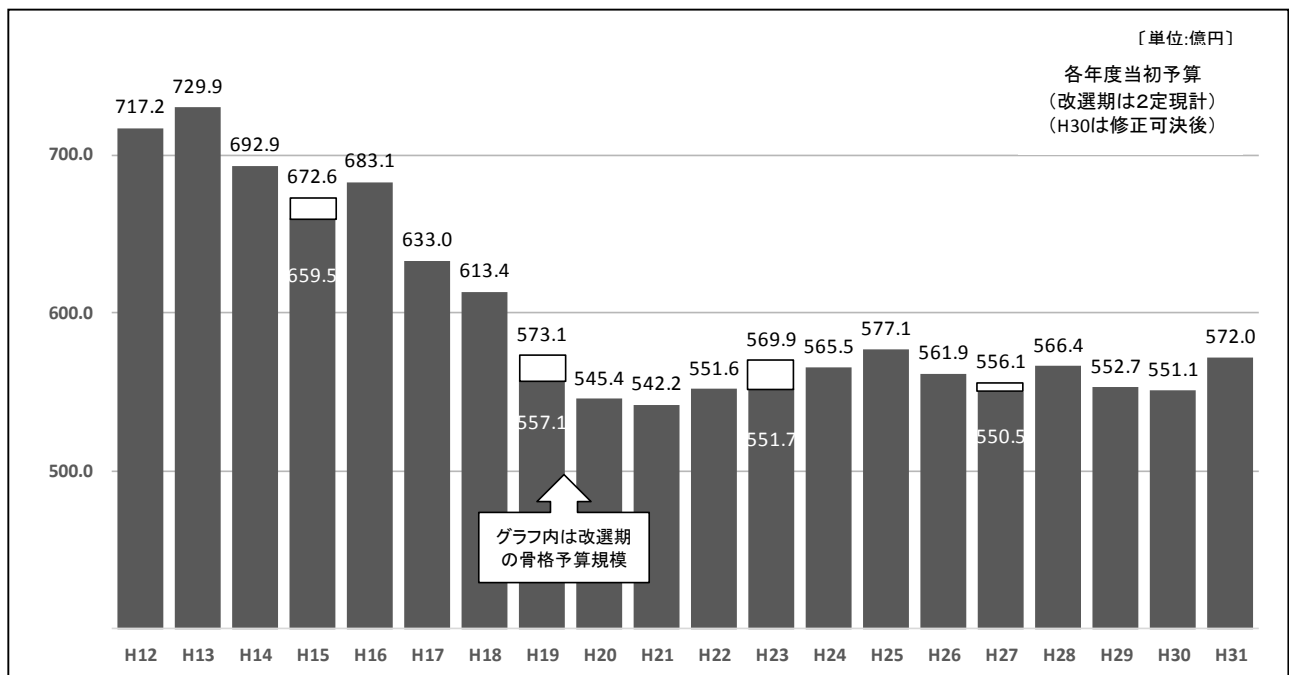
1 予算規模 572.0億円 (対前年度当初予算比 20.9億円)

《 11.8億円》

	平成31年度	平成30年度	増減	増減率
一般会計	572.0億円	551.1億円	20.9億円	3.8%

《560.2億円》 《11.8億円》 《2.1%》

## 一般会計予算規模の推移



※予算規模 最大…平成11年度 749.1億円

## 2 歳 入

○市 税 135.7 億円 (対前年度当初予算比 +3.5 億円)

[単位: 億円]

区 分	平成31年度	平成30年度	増減	伸び率	
市民税	個人	42.9	43.0	▲ 0.1	▲ 0.2%
	法人	13.1	14.2	▲ 1.1	▲ 7.7%
固定資産税	57.7	53.7	4.0	7.4%	
都市計画税	10.8	10.1	0.7	6.9%	
たばこ税	9.2	9.2	0.0	0.0%	
その他	2.0	2.0	0.0	0.0%	
合 計	135.7	132.2	3.5	2.6%	

○譲与税・交付金 30.6 億円 (対前年度当初予算比 +1.0 億円)

(主な増減)

地方消費税交付金 (+0.8 億円)、地方譲与税(+0.1 億円)、地方特例交付金(+0.1 億円)

○地方交付税 157.4 億円 (対前年度当初予算比 +0.2 億円)

○臨時財政対策債 13.1 億円 (対前年度当初予算比 ▲3.2 億円)

[単位: 億円]

区 分	平成31年度	平成30年度	増減	伸び率
地方交付税	157.4	157.2	0.2	0.1%
普通	148.7	148.4	0.3	0.2%
特別	8.7	8.8	▲ 0.1	▲ 1.1%
臨時財政対策債	13.1	16.3	▲ 3.2	▲ 19.6%
合 計	170.5	173.5	▲ 3.0	▲ 1.7%

※ 平成 31 年度の普通交付税は、30 年度決算見込額 (146.6 億円) より 2.1 億円増で計上

※ 平成 31 年度の臨時財政対策債は、30 年度決算見込額 (16.1 億円) より 3.0 億円減で計上

○国・道支出金 150.5 億円 (対前年度当初予算比 +6.1 億円)

(主な増減)

《+5.2 億円》

国庫支出金 プレミアム付商品券補助金(+0.6 億円)、社会資本整備総合交付金(+1.5 億円) 《+0.6 億円》

生活保護費負担金(▲0.6 億円)、建物大規模改造事業費補助金(幸小)(+1.2 億円)、

子どものための教育・保育給付費負担金及び交付金(+1.1 億円)

道支出金 子どものための教育・保育給付費負担金 (+0.6 億円)、参議院議員通常選挙費委託金(+0.5 億円)

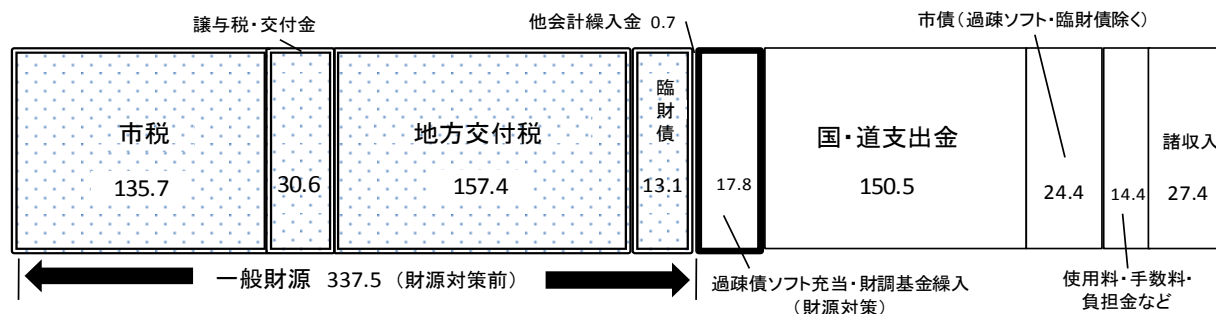
○市 債 26.5 億円 (対前年度当初予算比 +11.5 億円)

(主な増減)

※臨時財政対策債を除く

防災対策事業債(+1.4 億円)、義務教育施設整備事業債(+5.5 億円)、港湾事業債(+2.5 億円)、

社会教育施設整備事業債(+0.9 億円)、廃棄物処理施設整備事業債(+0.5 億円)



### 3 歳 出 (経費別)

○人 件 費 92.1 億円 (対前年度当初予算比 ▲0.5 億円)

(主な増減)

給料(▲0.2 億円)、共済組合事業主負担金(▲0.2 億円)

○扶 助 費 178.3 億円 (対前年度当初予算比 +3.7 億円)

(主な増減)

生活保護扶助費(▲0.8 億円)、障害者扶助費(介護・障害児・訓練等)(+2.0 億円)、  
児童手当(▲0.5 億円)、児童扶養手当(+1.4 億円)、教育・保育給付費負担金(+2.6 億円)

○公 債 費 50.2 億円 (対前年度当初予算比 ▲2.2 億円)

(主な増減)

市債元金(▲1.7 億円)、市債利子(▲0.5 億円)

○負担金補助  
及び交付金 50.2 億円 (対前年度当初予算比 ▲1.7 億円)

(主な増減)

後期高齢者医療療養給付費負担金(+1.5 億円)、北しりべし廃棄物処理広域連合負担金(▲0.2 億円)、  
幼稚園就園奨励費補助金(▲0.3 億円)、産業廃棄物等処分事業会計借入金償還金(▲0.4 億円)、  
民間保育施設等整備支援事業費補助金(▲1.9 億円)、周産期医療支援事業費補助金(▲0.4 億円)

○維持補修費 19.9 億円 (対前年度当初予算比 +8.5 億円)

(主な増減)

《▲0.6 億円》

除雪費(+9.0 億円)《▲0.1 億円》、はしご付き消防自動車整備事業費(+0.3 億円)

○建設事業費 32.0 億円 (対前年度当初予算比 +13.6 億円)

(主な増減)

防災行政無線整備事業(+1.4 億円)、校舎等耐震補強等事業費(+6.8 億円)、トイレ改修事業費(中学校  
(+0.6 億円)、色内ふ頭老朽化対策事業費(+2.2 億円)、港内泊地しゅんせつ事業費(+0.7 億円)、  
小樽港保安施設改良事業費(▲0.8 億円)、旧日本郵船株小樽支店保存修理工事費(+1.3 億円)

○繰 出 金 69.6 億円 (対前年度当初予算比 ▲2.1 億円)

(主な増減)

港湾整備事業(▲0.9 億円)、病院事業(+1.0 億円)、水道事業(▲0.3 億円)、下水道事業(▲0.5 億円)、  
国民健康保険事業(▲0.6 億円)、介護保険事業(▲0.3 億円)、廃棄物処分事業(▲0.4 億円)

○そ の 他 79.7 億円 (対前年度当初予算比 +1.6 億円)

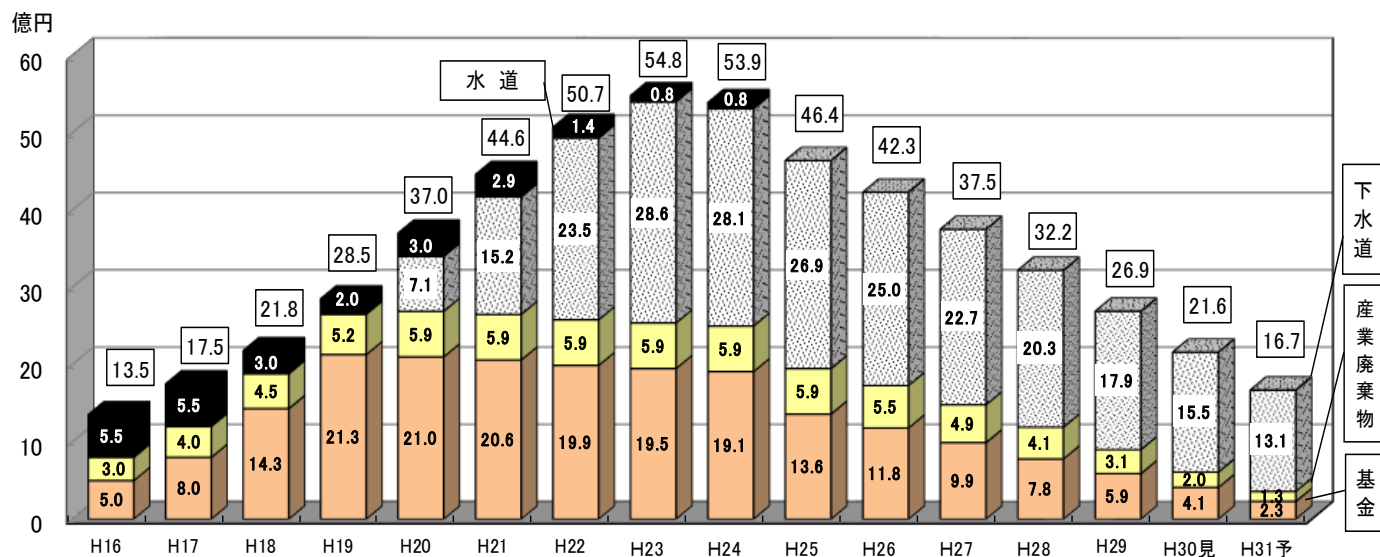
(主な増減)

PCB関係経費(+0.2 億円)、標準宅地鑑定評価委託料(+0.3 億円)、選挙費(+1.2 億円)  
中小企業設備近代化合理化資金貸付金(▲0.8 億円)、中小企業経営安定健全化資金貸付金(▲0.6 億円)

人件費	扶助費	公債費	負担金 補助・ 交付金	建設 事業 費	繰出金	その他
92.1	178.3	50.2	50.2	32.0	69.6	79.7
義務的経費 320.6 (56.0%)			維持補修費 19.9			

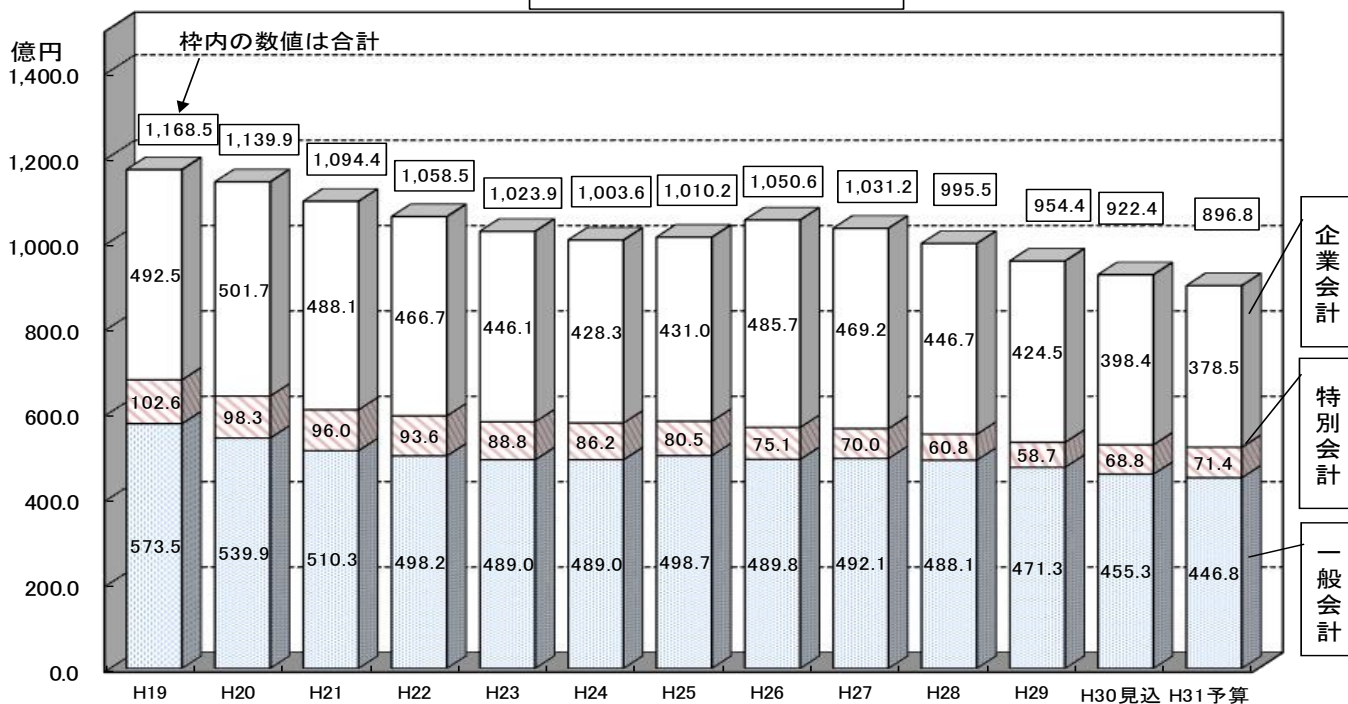
4 他会計等借入金の残高  
平成31年度末の残高見込み 16.7億円（対前年度比▲4.9億円）

他会計等借入金年度末残高の推移



5 市債残高（全会計）  
平成31年度末の残高見込み 896.8億円（対前年度比▲34.8億円）

年度末市債残高の推移



※市債残高 最大…平成11年度 1,424.0億円

※簡易水道事業は、平成29年4月に特別会計から企業会計へ移行